加西市ふるさとミーティング2021秋　地域課題及び要望事項　　回答書 日吉地区

開催日：令和3年11月10日（水）　場所：北部公民館

	項目名	内　容	地区・場所	担　当	回　答
1	猪の駆除	近年、猪の被害が拡大してきています。特に今年は民家の密集地周辺での被害が目立ってきており人に加害が出る可能性が高くなってきております。防護柵等の設置をしましたが効果があまり出ておりません。個体数が多くなってきている為、被害が拡大していると思われます。効率の良い駆除方法を検討してください。	地区全体	地域振興部	集落での金網柵の設置が進んでいるものの、定期的な保守管理（月に1回程度を推奨）が行えていないことに起因して、シカ・イノシシが侵入しているケースが多く見受けられます。シカ、イノシシの被害を減少させる対策は5つに体系化されています。 ・金網柵や電気柵で物理的に正しく囲って侵入を防ぐ ・エサとなる集落内のひこばえ等の収穫残渣をなくす ・耕作放棄地や藪などの隠れ場所をなくす ・集落に出て加害している個体を捕獲する 上記4つについては集落での対策として行えます。 残りの1つが ・個体数管理（密度管理）のため、猟友会による山林部での捕獲です。 当市では、令和2年10月より兵庫県森林動物研究センターなど専門家の支援を受けながら、住民主体の獣害対策モデル地区を設置しています。住民の皆さんに獣害対策の知識を習得していただき、集落内の点検等により必要な取り組みを実施していただくことで被害を減少させたいと考えています。
2	獣害対策について	電柵の補助を申請したが、補助額の増及び補助条件の緩和をお願いしたい。	和泉町	地域振興部	集落内の農業施設や田畑への有害鳥獣の進入を防ぐため、農会が取り組む電気防護柵の設置費用についての一部補助（3/10補助 上限20万円）を令和2年度より実施しています。 電気柵については、保守や管理が正しく行えていないケースが多いことから、保守管理の効率化を図るため、新たに電気防護柵対応の防草シートを新たに補助の対象に加えることを検討しています。しかし、限られた予算の中で幅広くご要望にお応えするため補助率の増加はできません。
3	普光寺川沿線側道の舗装について	有間神社を中心とした普光寺川東西の側道については河内町・甲乙和泉町住民のウォーキングエリアとなっており住環境の改善・健康増進の観点から舗装をお願いしたい。	甲・乙・河内町	都市整備部	河川の堤防は、河川管理道路であるため、原則として舗装は行われません。しかし、生活道路や複数の方が利用されている場合は、必要に応じ砕石等の材料を支給することもできますので、ご相談をお願いします。

4	高速バス停からのハイキングコースの設置について	高速泉バス停を中心とした、加西市北部のハイキングコースの整備等地域と都会との接点の拡大を図ってほしい。上記3を含め、検討願いたい。	泉バス停より河内町	都市整備部 ふるさと創造部	■都市整備 整備については、上記3と同様となります。 ■ふるさと創造部 現在、播磨国風土記のゆかりの地を巡る加西市ハイキングマップを作成し、また、風土記の里ウォークなどのウォーキングイベントも開催しています。泉バス停の駐車場を活用し、新たなコースやイベントでの活用を検討してまいります。
5	県道の両側・歩道の設置について	野上町から河内町までの県道の両側に歩道の設置をお願いします。	野上町から河内町まで	都市整備部	県道で広範囲にわたる整備実施に当たっては、先ずは、県の事業計画（社会基盤整備プログラム）への位置付けが必要となります。現計画では、下滝野市川線の歩道設置（山田町、馬渡谷町）が予定されているため、ご要望区間の整備については、現計画の進捗状況との調整を図る必要があると考えます。
6	普光寺川 河床整備	昨年、野上町が要望されていましたが「緊急性が低いため、経過観察としたい」との回答でしたが、河内町内でも流れの緩い場所には土砂が1ｍ程度堆積しており、さらに堆積すると洪水の恐れもありますので、早めに河床整備をお願いします。	河内町県道南側	都市整備部	今後早期解消を図る必要があることから、河川管理者である加東土木事務所へ地域の要望を伝えたいと考えますので、要望書の作成等にご協力をいただきますようお願いいたします。
7	ため池整備	兵庫ため池定期点検結果で洪水吐能力が低いS－2レベルのため池が7カ所あると指摘されましたが、他の緊急を要する改善工事が多いため、多面的機能支払交付金による洪水吐能力改善工事の町内優先度は低く、問題の箇所を早期に改善するための地元負担の少ない予算を要望します。 また、ため池の災害が発生した場合、修復工事の地元負担はいくらか。	河内町内	地域振興部	未改修のため池の多くは、築造された当時の大きさでありますので、現在の基準で判断致しますと能力が低いとの診断になる場合があります。河内町におかれましては、昨年度も多面的を活用し洪水吐の改修・機能強化を行って頂いており感謝いたします。一方洪水吐に特化した補助メニューは現在のところございません。市単独での補助となりますと補助率にもよりますが多額の予算が必要となりますので困難であると考えております。少しでもリスクを下げるには、低水位管理が有効でありますので、取り組んで頂きますようお願い申し上げます。 地元負担については、県65%、市15%、地元20%となります。
8	多面的機能支払交付金	今年、川を横断する農業用水の水管橋が壊れ、市に修繕を依頼したが、多面的機能支払で対応してほしいと言われた。 現在５年計画で、河川管理道路を多面的機能支払で舗装する計画にしているが、水管橋の修繕をすると5年間で舗装が終了しない。 多面的の期間を延長してもらえないか。	野上町	地域振興部	多面的機能支払交付金は国の制度であり、５年目以降も実施されるかは現段階ではわかりません。 多面的の計画変更は可能ですので、地域の優先度の高い順に実施してください。
9	猪の駆除	ゴルフ場の周りにイノシシがおり、獣害柵を設置しているが、弱いところに穴をあけ民家の近くまで出てきている。ゴルフ場があるので銃での駆除は難しいと思うが、捕獲檻を置いて駆除してもらえないか。	甲和泉町	地域振興部	市が直接イノシシの駆除はできませんが、狩猟免許を取得または地域の猟友会員に依頼し、集落で捕獲される場合、市の捕獲檻の貸出しも可能ですので、農政課にご相談ください。